

令和7年度小・中・義務教育学校（養護教諭・栄養教諭を含む）
中堅教諭等資質向上研修【後期】実施要項

1 主催

愛知県教育委員会、愛知県総合教育センター

2 センター等で開催する校外研修の期日

第1・2日 期日については、下表「◇教科別開催日」を参照する。

〔小中学校教諭〕教科指導研修（※）

〔養護教諭〕養護教諭専門研修（※）

〔栄養教諭〕栄養教諭専門研修（※）

第3日 小学校：令和7年 7月30日（水） 共通研修、選択研修

中学校：令和7年 7月31日（木） 共通研修、選択研修

第4日 小学校：令和7年12月24日（水） 共通研修、選択研修

中学校：令和7年12月25日（木） 共通研修、選択研修

※教科指導研修、養護教諭専門研修及び栄養教諭専門研修については、別会場で実施する場合もある。大学で研修が実施される場合、研修者は公共交通機関を利用すること。なお、時期や状況に応じて駐車場の利用が可となる場合もあるが、その連絡は各教科のシラバスを参照すること。

3 研修の内容

(1) 校外研修

ア 総合教育センター等における研修（9：30～16：30） 【4日間】

回	期日	研修名	研 修 内 容			
1 ・ 2 ・ (3) ◆	各教科で指定する2日間 選択した教科の実施日 受付9：00～9：30 ※弾力化研修者MS、S選択が受講する。	教科指導研修 2日間 ※養護教諭、 栄養教諭は 専門研修を 3日間実施する。	◇選択した教科について2日間研修する。 ◇内容【講義】【協議】【演習】 ◇教科別開催日 ※5月下旬、愛知県総合教育センター ウェブページにアップロードする教科別実施要項にて最終確認する。			
			国語（小中）	Aグループ 6/20、8/8 Bグループ 6/24、8/8	社会（小中） 理科（小中）	8/27、10/3 8/21、9/26
			算数（小）	8/18、10/28	生活（小）	8/7、8/21
			数学（中）	8/22、8/29	音楽（小中）	8/20、8/21
			図・美（小中）	8/4、10/14	保健（小中）	8/22、8/26
			技術（中）	7/22、11/14	家庭（小中）	8/4、10/28
			外・英（小中）	8/22、10/14		
			養護専門（小中）	7/28、8/21、8/28	栄養専門（小中）	7/29、8/18、8/26
			【講義】「OJTを通じた学校運営への参画」 【講義】「ファシリテーター養成研修」 【講義】「マネジメント基礎講座」 【協議】「ミドルリーダーとしての心構え」			
			【講義・演習】 「生徒指導の推進」「学習指導の推進」 「特別活動の推進」「健康・安全指導の推進」 「学年経営の推進」から選択			
3 ・ (4) ○	小学校：7/30 中学校：7/31 受付9：00～9：25 ※弾力化研修者MS、M選択が受講する。	共通研修	【講義】「中堅教員に期待すること」 【講義】「教員の服務」 【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」			
			【協議】「キャリア教育の推進」 「教育相談の実際」 「特別支援教育の実際」 「問題行動の現状とその対応」 「コミュニケーション能力の開発」から選択			
			【講義】「中堅教員に期待すること」 【講義】「教員の服務」 【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」			
			【協議】「キャリア教育の推進」 「教育相談の実際」 「特別支援教育の実際」 「問題行動の現状とその対応」 「コミュニケーション能力の開発」から選択			
4 ○	小学校：12/24 中学校：12/25 受付9：00～9：25 ※養護教諭、 栄養教諭は 参加しない。 ※弾力化研修者MS、M選択が受講する。	共通研修	【講義】「中堅教員に期待すること」 【講義】「教員の服務」 【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」			
			【協議】「キャリア教育の推進」 「教育相談の実際」 「特別支援教育の実際」 「問題行動の現状とその対応」 「コミュニケーション能力の開発」から選択			
			【講義】「中堅教員に期待すること」 【講義】「教員の服務」 【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」			
			【協議】「キャリア教育の推進」 「教育相談の実際」 「特別支援教育の実際」 「問題行動の現状とその対応」 「コミュニケーション能力の開発」から選択			

○受講の弾力化M対象者は、共通研修・選択研修を受講する。

◆受講の弾力化S対象者は、教科指導研修（養護教諭・栄養教諭はそれぞれの専門研修）を受講する。

イ eラーニング研修

※詳細については、後述の「7 eラーニング教材について」を参照する。

ウ 異校種等研修 【1日】

※詳細については、小・中・義務教育学校教諭は、「小・中・義務教育学校中堅教諭資質向上研修の手引」、養護教諭は「中堅養護教諭資質向上研修の手引」、栄養教諭は「中堅栄養教諭資質向上研修の手引」を参照する。

(2) 校内研修

期日	研修名	研 修 内 容
4月～3月	校内研修	教科等指導、マネジメント（分掌運営）など校内研修計画に基づく実務を通じた研修（OJT）
	特定課題研究	得意分野として伸ばすべき教科や領域、分掌等の指導力を更に発展・充実させる研究
	校内発表会	特定課題研究の成果を校内で発表（11月～3月）

※養護教諭・栄養教諭はマネジメント力向上のためのOJTのみ実施する。

4 参加者（弾力化希望者含む）

小学校教諭	352人	義務教育学校	1人	養護教諭	19人	栄養教諭	18人
中学校教諭	297人	義務教育学校	1人	養護教諭	6人	栄養教諭	6人
合計							700人

5 旅費等

(1) 旅費については、各学校において職員等の旅費支給規程に基づき支給する。

(2) 来所の際は、できる限り公共交通機関を利用する。

6 欠席等の手続き並びに特別警報、暴風警報発表時及び地震等における研修事業の取り扱い

総合教育センターウェブページ掲載の「令和7年度研修事業案内」6ページ、7ページ「◆受講に当たっての留意事項」を参照する。

7 eラーニング教材について

本研修は、一部をeラーニングによって実施する。

学習する教材

日	教材名	弾力化	学習期間
1	「中堅教諭等資質向上研修を受講するに当たって」	初年度	令和7年5月27日（火）から 令和7年6月27日（金）まで
	「特定課題研究の進め方とまとめ方」	S	
2	「人権教育について（リーダー編）」	M	令和7年8月19日（火）から 令和8年1月9日（金）まで
	「学校安全の推進」	M	
	「地域学校協働活動の推進について（基礎編）」	M	

※「特定課題研究の進め方とまとめ方」は、令和7年8月19日（火）から令和8年1月9日（金）まで再度学習できる。

8 提出書類について

提出書類	提出期日	部数	提出先
教科指導研修、養護教諭専門研修、栄養教諭専門研修の課題	5月末日までに、総合教育センターウェブページにアップロードする教科指導研修、専門研修のシラバスによる。		
第4日 選択研修 研究協議レポート キャリア教育の推進 教育相談の実際 特別支援教育の実際 問題行動の現状とその対応 コミュニケーション能力の開発 ※別紙3「選択研修のレポートの作成と様式について」を参照する。 ※総合教育センターウェブページより様式をダウンロードする。	事前提出 令和7年10月31日（金）	1部（PDFデータ） 教員サポートシステムのポスト機能を使って提出	
	注意点 ファイル名を 「選択研修名、研修番号1・2・3など、半角アンダーバー、受講者番号」とする（英数字はすべて半角）。 研修名は下記のようにする。 キャリア⇒kyaria 教育相談⇒kyouiku 特別支援⇒tokubetsu 問題行動⇒mondai コミュニ⇒komyu 例) 選択研修名：教育相談の実際 研修番号 ： 1 受講番号 ： 12345678 の場合 「kyouiku1_12345678」		
	当日持参 第4日 全体研修 小学校：12月24日（水） 中学校：12月25日（木）	班員数 ※別紙1第4日の〈人数〉を参照 ※「コミュニケーション能力の開発」は班員＋3部。	研修日に持参
実施報告書 「中堅教諭資質向上研修の手引」 様式3	令和8年2月2日（月）	3部	市町村教育委員会
特定課題研究報告書 「中堅教諭資質向上研修の手引」 様式4		1部	

9 名札について

- (1) 名札は教員サポートシステムの「研修 My Page」より出力する。
- (2) 出力した名札をケースに入れ、持参する。
- (3) 本研修では、二次元コードを利用して出席管理を行います。

10 その他

- (1) 研修の受講に当たって、支援や配慮等の必要があれば、下記担当まで御相談ください。
- (2) 「中堅教諭等資質向上研修の手引」を熟読しておいてください。特に、自身が参加しなければならない研修日や課題の有無・内容・提出期日（部数含む）、視聴しなければならないeラーニングの教材名・視聴期間などを把握しておいてください。
- (3) 研修に関する変更や連絡がある場合は、教員サポートシステムにて行います。研修日の前にセンターからの通知を確認してください。
- (4) 総合教育センターは敷地内全面禁煙です。御理解と御協力をお願いします。
- (5) 研修の実施方法に関わらず、研修の受講にふさわしい服装で参加してください。

担 当 学校支援研修課
 キャリアアップ研修推進G
 電 話 0561-38-9507（ダイヤルイン）

別紙 1-1 中堅教諭等資質向上研修【後期】日程及び内容等（小学校 第1日～3日）

日・期日	時間	研修内容等			会場
第1～2日 教科指導 研修	9:30～16:30 ※養護教諭、栄養教諭は、専門研修を3日間実施する。	教科・研修日			教科別会場
		国語（小中）	Aグループ 6/20、8/8 Bグループ 6/24、8/8		
		社会（小中）	8/27、10/3		
		算数（小）	8/18、10/28		
		理科（小中）	8/21、9/26		
		生活（小）	8/7、8/21		
		音楽（小中）	8/20、8/21		
		図・美（小中）	8/4、10/14		
		保体（小中）	8/22、8/26		
		家庭（小中）	8/4、10/28		
		外・英（小中）	8/22、10/14		
		養護専門研修	7/28、8/21、8/28		
		栄養専門研修	7/29、8/18、8/26		
		※5月下旬、愛知県総合教育センターウェブページにアップロードする教科別実施要項にて確認する。			
第3日 7月30日 （水） 小学校A 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	オリエンテーション・諸連絡			講堂
	9:40～10:10	【講義】「OJTを通じた学校運営への参画」 総合教育センター学校支援研修課課長補佐			
	10:20～10:50	【講義】「ファシリテーター養成研修」 総合教育センター研究指導主事			
	11:00～12:30	【講義】「マネジメント基礎講座」 大学教授			
	12:30～13:30	休憩			
	13:30～13:50	【協議】「ミドルリーダーとしての心構え」			各講義室
	13:50～14:00	講師・司会者打ち合わせ		人数	第1会議室
	14:00～16:00 【講義・演習】 （レポート無し）	生徒指導1	小中学校教諭	14	第1講義室
		生徒指導2	小中学校教諭	15	第3講義室
		学習指導1	小中学校教諭	38	第13・14講義室
		学習指導2	小中学校教諭	37	大講義室
		特別活動1	小中学校教諭	13	第5講義室
		健康・安全指導1	小中学校教諭	37	第10講義室
		学年経営1	小中学校教諭	34	第11講義室
16:00～16:30	研修の振り返り・諸連絡			各講義室	
第3日 7月30日 （水） 小学校B 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	講師・司会者打ち合わせ		人数	第1会議室
	9:40～11:40 【講義・演習】 （レポート無し）	生徒指導3	小中学校教諭	15	第1講義室
		生徒指導4	小中学校教諭	14	第3講義室
		学習指導3	小中学校教諭	32	第13・14講義室
		学習指導4	小中学校教諭	33	大講義室
		特別活動2	小中学校教諭	13	第5講義室
		学年経営2	小中学校教諭	32	第10講義室
		学年経営3	小中学校教諭	31	第11講義室
	11:40～12:00	【協議】「ミドルリーダーとしての心構え」			各講義室
	12:00～13:00	休憩			
	13:00～13:10	オリエンテーション・諸連絡			講堂
	13:10～13:40	【講義】「OJTを通じた学校運営への参画」 総合教育センター学校支援研修課課長補佐			
	13:50～14:20	【講義】「ファシリテーター養成研修」 総合教育センター研究指導主事			
	14:30～16:00	【講義】「マネジメント基礎講座」 大学教授			
16:00～16:30	研修の振り返り・諸連絡				

別紙１－２ 中堅教諭等資質向上研修【後期】日程及び内容等（小学校 第４日）

日・期日		時間		研修内容等			会場	
第 4 日 12 月 24 日 (水) 小学校 A 受付 9:00～9:25		9:30～9:40		オリエンテーション・諸連絡			講堂	
		9:40～10:20		【講義】「中堅教員に期待すること」 総合教育センター学校支援研修課長				
		10:20～11:10		【講義】「教員の服務」 教職員課課長補佐				
		11:20～12:20		【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」 大学特任教授				
		12:20～13:20		休憩				
		13:20～13:30		講師・司会者打ち合わせ（レポート丁合：各講義室）			第 1 会議室	
		13:30～16:10	【協議】（レポート有り）				人数	
			キャリア 1	小中学校教諭		2 1	第 1 講義室	
			教育相談 1	総合教育センター研究指導主事		1 2	第 3 講義室	
			特別支援 1	小中学校教諭		2 6	第 13・14 講義室	
			特別支援 2	総合教育センター研究指導主事		2 6	大講義室	
			問題行動 1	小中学校教諭		4 5	多目的ホール	
			コミュニ 1	育ちあう人間関係研究所トレーナー		1 3	第 10 講義室	
			コミュニ 2	育ちあう人間関係研究所トレーナー		1 3	第 11 講義室	
	16:10～16:30		研修の振り返り・諸連絡				各講義室	
第 4 日 12 月 24 日 (水) 小学校 B 受付 9:00～9:25		9:30～9:40		講師・司会者打ち合わせ（レポート丁合：各講義室）			第 1 会議室	
		9:40～12:20	【協議】（レポート有り）				人数	
			キャリア 2	小中学校教諭		2 1	第 1 講義室	
			教育相談 2	総合教育センター研究指導主事		1 3	第 3 講義室	
			特別支援 3	小中学校教諭		2 8	第 13・14 講義室	
			特別支援 4	総合教育センター研究指導主事		2 9	大講義室	
	問題行動 2		小中学校教諭		4 9	多目的ホール		
	コミュニ 3		育ちあう人間関係研究所トレーナー		1 5	第 10 講義室		
	コミュニ 4		育ちあう人間関係研究所トレーナー		1 5	第 11 講義室		
	12:20～13:20		休憩					
	13:20～13:30		オリエンテーション・諸連絡			講堂		
	13:30～14:30		【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」 大学特任教授					
	14:40～15:30		【講義】「教員の服務」 教職員課課長補佐					
	15:30～16:10		【講義】「中堅教員に期待すること」 総合教育センター学校支援研修課長					
	16:10～16:30		研修の振り返り・諸連絡					

※第４日は、養護教諭・栄養教諭は参加しない。

別紙１－３ 中堅教諭等資質向上研修【後期】日程及び内容等（中学校 第１日～３日）

日・期日	時間	研修内容等			会場
第１～２日 教科指導 研修	9:30～16:30 ※養護教諭、栄 養教諭は 専 門研修を３日 間実施する。	教科・研修日			※５月下旬、愛知県総合教育 センターウェブページにア ップロードする教科別実施 要項にて確認する。
		国語（小中）	A グループ 6/20、8/8 B グループ 6/24、8/8		
		社会（小中）	8/27、10/3		
		数学（中）	8/22、8/29		
		理科（小中）	8/21、9/26		
		音楽（小中）	8/20、8/21		
		図・美（小中）	8/4、10/14		
		保体（小中）	8/22、8/26		
		技術（中）	7/22、11/14		
		家庭（小中）	8/4、10/28		
		外・英（小中）	8/22、10/14		
		養護専門研修	7/28、8/21、8/28		
		栄養専門研修	7/29、8/18、8/26		
		第３日 7月31日 （木） 中学校A 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	オリエンテーション・諸連絡	
9:40～10:10	【講義】「OJTを通じた学校運営への参画」 総合教育センター学校支援研修課課長補佐				
10:20～10:50	【講義】「ファシリテーター養成研修」 総合教育センター研究指導主事				
11:00～12:30	【講義】「マネジメント基礎講座」 大学教授				
12:30～13:30	休憩				
13:30～13:50	【協議】「ミドルリーダーとしての心構え」			各講義室	
13:50～14:00	講師・司会者打ち合わせ		人数	第１会議室	
14:00～16:00 【講義・演習】 （レポート無し）	生徒指導５		小中学校教諭	20	第１講義室
	生徒指導６		小中学校教諭	20	第３講義室
	学習指導５		小中学校教諭	28	第13・14講義室
	学習指導６		小中学校教諭	27	大講義室
	特別活動３		小中学校教諭	17	第４講義室
	健康・安全指導２		小中学校教諭	20	第５講義室
	学年経営４		小中学校教諭	14	第７講義室
16:00～16:30	研修の振り返り・諸連絡			各講義室	
第３日 7月31日 （木） 中学校B 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	講師・司会者打ち合わせ		人数	第１会議室
	9:40～11:40 【講義・演習】 （レポート無し）	生徒指導７	小中学校教諭	20	第１講義室
		生徒指導８	小中学校教諭	18	第３講義室
		学習指導７	小中学校教諭	28	第13・14講義室
		学習指導８	小中学校教諭	29	大講義室
		特別活動４	小中学校教諭	16	第４講義室
		学年経営５	小中学校教諭	16	第５講義室
		学年経営６	小中学校教諭	15	第７講義室
	11:40～12:00	【協議】「ミドルリーダーとしての心構え」			各講義室
	12:00～13:00	休憩			
	13:00～13:10	オリエンテーション・諸連絡			講堂
	13:10～13:40	【講義】「OJTを通じた学校運営への参画」 総合教育センター学校支援研修課課長補佐			
	13:50～14:20	【講義】「ファシリテーター養成研修」 総合教育センター研究指導主事			
	14:30～16:00	【講義】「マネジメント基礎講座」 大学教授			
16:00～16:30	研修の振り返り・諸連絡				

別紙１－４ 中堅教諭等資質向上研修【後期】日程及び内容等（中学校 第４日）

日・期日		時間		研修内容等			会場		
第4日 12月25日 (木) 中学校A 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	オリエンテーション・諸連絡						講堂	
	9:40～10:20	【講義】「中堅教員に期待すること」 総合教育センター学校支援研修課長							
	10:20～11:10	【講義】「教員の服務」 教職員課主査							
	11:20～12:20	【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」 大学特任教授							
	12:20～13:20	休憩							
	13:20～13:30	講師・司会者打ち合わせ（レポート丁合：各講義室）						第1会議室	
	13:30～16:10	【協議】（レポート有り）						人数	
		キャリア3	小中学校主幹教諭				25	第1講義室	
		教育相談3	総合教育センター研究指導主事				14	第3講義室	
		特別支援5	総合教育センター研究指導主事				29	第13・14講義室	
		問題行動3	小中学校教諭				22	第5講義室	
		問題行動4	小中学校教諭				22	第7講義室	
		コミュニ5	育ちあう人間関係研究所トレーナー				11	第10講義室	
		コミュニ6	育ちあう人間関係研究所トレーナー				11	第11講義室	
	16:10～16:30	研修の振り返り・諸連絡						各講義室	
第4日 12月25日 (木) 中学校B 受付 9:00～9:25	9:30～9:40	講師・司会者打ち合わせ（レポート丁合：各講義室）						第1会議室	
	9:40～12:20	【協議】（レポート有り）						人数	
		キャリア4	小中学校教諭				26	第1講義室	
		キャリア5	小中学校教諭				26	第4講義室	
		教育相談4	総合教育センター研究指導主事				15	第3講義室	
		特別支援6	総合教育センター研究指導主事				28	第13・14講義室	
		問題行動5	小中学校教諭				25	第5講義室	
		コミュニ7	育ちあう人間関係研究所トレーナー				11	第10講義室	
		コミュニ8	育ちあう人間関係研究所トレーナー				11	第11講義室	
	12:20～13:20	休憩							
	13:20～13:30	オリエンテーション・諸連絡						講堂	
	13:30～14:30	【講義】「教育におけるユニバーサルデザイン」 大学特任教授							
	14:40～15:30	【講義】「教員の服務」 教職員課主査							
	15:30～16:10	【講義】「中堅教員に期待すること」 総合教育センター学校支援研修課長							
	16:10～16:30	研修の振り返り・諸連絡							

※第４日は、養護教諭・栄養教諭は参加しない。

別紙3 第4日 選択研修 研究協議レポートの作成と様式について

1 作成様式等について

選択研修項目	様式等
教育相談の実際	別添様式1による。
コミュニケーション能力の開発	別添様式2による。 ・必ず「会話メモ」を記載する。
キャリア教育	「2 レポート作成例」を参照する。
問題行動	「2 レポート作成例」を参照する。
コミュニケーション能力	「2 レポート作成例」を参照する。

※全ての様式は総合教育センターウェブページからダウンロード可能。また、教員サポートシステムの
ポスト機能からもダウンロード可能。詳細は、実施要項の「8 提出書類について」を参照。

2 レポート作成例

(「キャリア教育の推進」「特別支援教育の実際」「問題行動の現状とその対応」の場合)

研修日

令和7年度小(中)学校中堅教諭資質向上研修 研究協議レポート		令和7年12月 日	
受講番号	(注1) 研修者名簿にある8桁の数字	選択研修名 ・番号	例: キャリア1 (注2)
テーマ	(注3)		
選択した理由 または 研修で学びたいこと	(注4)		
(章立て例 注5) 1 学級児童生徒の現状 (1) ・児童生徒は、「A」「B」のように、アルファベット順に表記する。 ・性差の区別をしない。 ・児童生徒の行動を記述する場合は、「4月下旬、～をした」等、大まかに記述し、内容については必要最低限にとどめる。 (2) 2 問題点 (1) (2)			

【備考】

(注1) 受講番号は、研修者名簿にある8桁の数字を記入する。学校名・氏名は記載しない。

(注2) 選択研修名・番号(研修日によって変わる)を記載する。

例 教育相談の実際1…番号は、開催通知とともに送付された研修者名簿を参照する。

(注3) 研究協議の領域に合った自分のテーマを設定する。

(注4) 該当の研修を選択した理由または研修で学びたいことを記入する。事前にレポートに講師が目を通す際、この記述も研修内容、助言の参考となる。

(注5) 記入事項、章立ては自由とする。

3 記載事項について

- (1) レポートのテーマ（「キャリア教育」「問題行動」「特別支援教育」）については、「4 レポートのテーマ例」を参照する。
- (2) レポートはA4判縦長横書きで1枚とする。2ページになる場合は両面印刷をする。文字の大きさは、10.5ポイント。文字数は、1行45文字、1ページ40行程度とする。

4 提出期限

(1) 事前提出

① 提出期限

令和7年10月31日(金)

② 提出方法

- ・教員サポートシステムのポスト機能を使う。提出方法の詳細は、「研修My Pageの操作マニュアル」22ページから25ページ「11 センターからの資料受取・返信（ポスト機能）」参照する。
- ・ファイル名を「選択研修名、番号、受講者番号（半角8桁）」とする。
- ・詳細は、実施要項の「8 提出書類について」を参照する。
- ・選択研修名・番号については開催通知とともに送付された研修者名簿を参照する。

(2) 当日持参（第4日 12月24日または12月25日）

- ・別紙1第4日<人数>分を持参する。
- ・「コミュニケーション能力の開発」については<人数>+3部持参する。

5 レポートのテーマ例

キャリア教育	・キャリアパスポートの活用 ・キャリア教育を意識した総合的な学習の時間の取組 ・キャリア教育の視点を取り入れた教科指導の在り方（生活科における「お手伝い」单元など） ・職業体験を中核としたキャリア教育の年間計画 ・勤労観・職業観を育むキャリア教育 ・グループで取り組むプロジェクト学習 ・キャリア教育を視点とした各教科のカリキュラム・マネジメントの取組 ・係活動の活性化と勤労意欲の醸成 ・道徳科と関連付けたキャリア教育 ・キャリア教育の視点を取り入れた特別活動の推進 ・地元の伝統産業を学ぶ活動について ・ゲストティーチャーの生き方に学ぶ活動 ・充実した進路説明会にするためのキャリア教育の取組
問題行動	・Q U診断を活用した学級経営の取組 ・いじめアンケートの活用の実際 ・問題行動を未然に防ぐための報告・連絡・相談体制の構築 ・学級への所属意識を高めるための工夫 ・実際に起きた問題行動とその対応に見る改善点 ・家庭に問題を抱える児童生徒への指導 ・SNSに関わる問題行動を未然に防ぐための取組 ・いじめを生まない土壌を育む学級づくり ・いじめ・問題行動が起きたときの保護者対応の在り方 ・規範意識を高めるための指導方法
特別支援	・対人関係をうまく築けない児童の実態と問題点及び対応策 ・特別な支援を必要とする児童と保護者・家庭との連携 ・教育現場への専門家の派遣について ・本校における支援の実際と課題 ・本校の特別支援教育体制の工夫－保護者・職員との連携－ ・特別な支援を必要とする生徒への対応の在り方と留意点 ・学習支援の現状と工夫 ・特別支援コーディネーターを核とした校内連携の在り方 ・個別の教育支援計画の作成と活用の仕方 ・通級指導と通常の学級の指導体制の連携

別添様式1(「教育相談の実際」の場合)

令和7年度 小(中)学校中堅教諭資質向上研修 研究協議レポート 令和7年12月 日			
受講番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	選択研修名・番号	教育相談1 (or 2 or 3 or 4)

- 1 学校全体で行っている教育相談活動
- (1) 取組

貴校における教育相談活動の現状について、
以下の項目ごとに(1) 取組、(2) 成果と課題
について箇条書きにまとめてください。

- (2) 成果と課題

- 2 学校として、また自分の立場として、いわゆる「気になる子」へ行っている支援等
- (1) 取組

- (2) 成果と課題

注1) A4判縦長横書き、画面印刷1枚以内。文字10.5ポイント、1行45文字、40行程度とする。

注2) 事前に教員サポートシステムのポスト機能から1部(PDF)提出。(提出期限:令和7年10月31日(金))
当日は班員数分の部数を持参すること。

注3) 必要と思われる補助資料等がある場合は、班員分の部数を持参すること。

別添様式2(「コミュニケーション能力の開発」の場合)

令和7年度 小(中)学校中堅教諭資質向上研修 研究協議レポート 令和7年12月 日			
受講番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	選択研修名・番号	コミュニケーション能力の開発1 (or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7 or 8)
テーマ	(＜レポートテーマ例＞を参照)		

1 現状

「会話メモ」を必ず入れてください。

2 会話メモ

T 1：どうしたの？

T 2：どうしてそんなことになったの？

T 3：みんなは、Aがたたいてきたって言うよ。

T 4：何もやっていないのに、みんながそんなことしたの？

T 5：みんなは、あなたからだって言うんだけど。

A 1：みんなが自分を殴ったり、蹴ったりした。

A 2：自分は何もしていないのに、みんなが追いかけてきた。

A 3：やってないよ（泣き始める）。

A 4：でも、みんなで僕をいじめてきた。

A 5：・・・

(このような会話が続いた後、関係した児童や見ていた児童にもそのときのことを聞いた)

T 6：どうだったんだろうね。

T 7：そうだよね。よく分かってるじゃん。言えたじゃん。そうしたら、どうすればいいんだって？

T 8：そうだったよね。できる？

T 9：じゃあ、今日は先生が言ってあげるから、謝れる？

A 6：だって、入れてほしかったんだもん！（泣きじゃくりながら）

A 7：「入れて」って言う。

A 8：できる（泣きながら）。

A 9：うん。

(この後、「遊びに入れてほしくてしてしまった」と担任がみんなに説明し、児童Aはみんなに謝った。仕返しをした児童も児童Aに謝った。)

3 考察と課題

＜レポートテーマ例＞

- 児童生徒が困ったり、悩んだりしている（児童生徒同士の関わり合いがうまくいかない）場面での教師と児童生徒の会話メモ
 - ・ いじめられていると訴えてきた児童生徒との会話メモ
 - ・ 登校を渋る児童生徒との会話メモ
 - ・ 衛生状態のよくない児童生徒との会話メモ
 - ・ 自分の思いを上手に表現できない児童生徒との会話メモ
 - ・ 学校行事への取組の中で学級内がもめたときの児童生徒との会話メモ
 - ・ 部活動内でのトラブルで、友人関係や練習への取組が悪化した場面での児童生徒との会話メモ
- 教師が困ったり、嫌な感情が残ったりした場面での教師と児童生徒の会話メモ
 - ・ 忘れ物をしてきた児童生徒との会話メモ
 - ・ 授業中に私語を続ける児童生徒との会話メモ
 - ・ 場面緘黙児童生徒との会話メモ
- 教師と児童生徒が対立した場面での教師と児童生徒の会話メモ
 - ・ 服装や髪型について指導したときの児童生徒との会話メモ
 - ・ 様子が変わると教師が感じた児童生徒との会話メモ
 - ・ 問題行動について指導したときの児童生徒との会話メモ

注1) A4判縦長横書き、両面印刷1枚以内。文字10.5ポイント、1行45文字、40行程度とする。

注2) 事前に教員サポートシステムのポスト機能から1部(PDF)提出。(提出期限:令和7年10月31日(金))、当日は班員数+3部持参すること。